

IBD(炎症性腸疾患)が増えています。

その症状、IBDかも知れません。

IBD(炎症性腸疾患)には潰瘍性大腸炎(UC)とクローン病(CD)があります。

トイレを我慢できない



体重が減っている



便に血や粘液が混ざる



痔になった



発熱が続いている



下痢・腹痛が続いている



近年、IBDが急増しています。
IBDは幅広い年代で発症しますが、特に10代～30代の若年層で
発症することが多い疾患です。

[難病情報センターホームページ] <https://www.nanbyou.or.jp/> (2023年8月閲覧)

気になる症状がありましたら、早めに医療機関にご相談ください。